

[R元年度評価] ⇒ R3 年度新規

進捗状況										
達成評価	A 目標達成	B 概ね達成	C 未達成	D 未着手	進行管理	完了	継続	見直し	取止め・廃止	その他
備考										

[R 2 年度評価] ⇒ R3 年度新規

進捗状況										
達成評価	A 目標達成	B 概ね達成	C 未達成	D 未着手	進行管理	完了	継続	見直し	取止め・廃止	その他
備考										

[R 3 年度評価] ⇒ 概ね達成・継続

進捗状況	委員会調査、現地調査により実態・状況把握を行い、町民との意見交換会を通して町民意見の把握に努めた。									
達成評価	A 目標達成	B 概ね達成	C 未達成	D 未着手	進行管理	完了	継続	見直し	取止め・廃止	その他
備考	3つの課題のうち、① ICT 活用に向けての環境整備(ハード・ソフト両面)については4回の委員会調査と現地視察の実施により調査を深めてきた。また② CS に係る町民周知及びボランティア受入れの体制整備については1回の委員会調査を行っている。 令和4年度についても、①芽室町教育委員会ICT整備活用指針について、引き続き課題の整理、展望等について調査を進める。また、②芽室町立小中学校配置計画について令和8年度までを計画期間とする現行計画について。適宜調査を行い、課題の整理、課題解決に向けた取り組みについて整理する。									

[R 4 年度評価]

進捗状況										
達成評価	A 目標達成	B 概ね達成	C 未達成	D 未着手	進行管理	完了	継続	見直し	取止め・廃止	その他
備考	令和 3 年度から抽出事業のテーマを「子どもたちの学習環境整備」と設定し、調査研究を行ってきた。令和 4 年度は 5 回にわたる委員会事務事業調査を実施し、タブレット持ち帰りルール、不登校支援システム、子どもの学習環境(ICT)などについて現状把握と課題整理を行った。また、学校配置計画を含めた将来的な教育環境の整備については、次期芽室町立小中学校配置計画(令和 9~16 年度予定)への反映に向け、当別町の小中連携教育									

の現況調査を行った。

本町においては ICT を活用した学習環境整備について、ハード面での整備は一定進んでおり、今後はどのように活用していくかというソフト面での取り組みについて、引き続き委員会として調査していくことが必要と考える。また、小中一貫教育の導入については、本町でも検討を始めたところではあるが、配置計画の検討も間近に迫っていることもあり、新たな教育システムの構築に向けて、早急に全体ビジョンを定めていく必要がある。児童・生徒数減少などの物理的課題の解決にのみ焦点を当てた改革や配置計画の見直しにならぬよう、早期の議論開始が必要である。なお、議論の過程において、多くの住民と協議を重ねることにより、事業導入への理解に裾野を広げ、同じベクトルをもって強力に事業を推進していく力にもつながることを、委員会での調査を経て確認することができた。

このような視点を持ち、今後も学習環境の整備、小中一貫教育について、委員会としても調査・研究を進めていく必要があると考える。